

**平成25年10月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)**

平成25年9月9日

上場取引所 東

上場会社名 ナトコ株式会社

コード番号 4627 URL <http://www.natoco.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 粕谷健次

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部長・生産企画部長 (氏名) 山本豊

TEL 0561-32-2285

四半期報告書提出予定日 平成25年9月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年10月期第3四半期の連結業績(平成24年11月1日～平成25年7月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年10月期第3四半期	11,488	14.0	1,719	138.6	1,844	145.6	1,000	188.4
24年10月期第3四半期	10,078	5.8	720	△13.8	751	△13.7	347	△6.4

(注) 包括利益 25年10月期第3四半期 1,562百万円 (233.4%) 24年10月期第3四半期 468百万円 (△2.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年10月期第3四半期	136.67	—
24年10月期第3四半期	47.38	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年10月期第3四半期	19,784	14,665	69.0
24年10月期	17,369	13,221	71.0

(参考) 自己資本 25年10月期第3四半期 13,659百万円 24年10月期 12,331百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年10月期	—	8.00	—	8.00	16.00
25年10月期	—	8.00	—		
25年10月期(予想)				16.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年10月期の連結業績予想(平成24年11月1日～平成25年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,300	11.8	2,050	100.9	2,200	104.6	1,150	132.2	157.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年10月期3Q	7,324,800 株	24年10月期	7,324,800 株
② 期末自己株式数	25年10月期3Q	890 株	24年10月期	847 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年10月期3Q	7,323,942 株	24年10月期3Q	7,323,981 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、四半期決算短信[添付資料]3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	3
4. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
(5) セグメント情報等 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、中国を中心とするアジア諸国の経済成長の鈍化や債務問題の長期化による欧州諸国の景気低迷が続いているものの、米国経済は消費が堅調に推移するなど緩やかな回復傾向を示しました。

わが国経済においては、新政権の各種経済政策への期待感から円高の是正や株価の回復が進み、企業収益や消費動向にも改善が見られましたが、円安に伴って原材料価格の上昇もあり、先行き不透明な状況で推移しました。

このような経済状況のもとで、当社グループは顧客ニーズに即した環境対応型製品や高機能製品の開発に注力し、新規顧客の獲得に向けた営業活動を積極的に展開するとともに、業務全般の効率化や生産性向上によるトータルコストの削減に努めてまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高11,488百万円（前年同期比14.0%増）、営業利益1,719百万円（前年同期比138.6%増）、経常利益1,844百万円（前年同期比145.6%増）、四半期純利益1,000百万円（前年同期比188.4%増）となりました。

セグメント業績は、次のとおりであります。

#### ①塗料事業

金属用塗料分野では、鋼製家具、道路資材関連のユーザーの需要拡大や環境対応型塗料の拡販に向けた積極的な営業活動を展開した結果、売上高は前年同期に比べ増加いたしました。内装建材用塗料分野では、無塗装のフローリング製品の割合が増加した影響により需要が減少したことで、売上高は前年同期に比べ減少いたしました。外装建材用塗料分野では、住宅着工件数の増加により窯業建材向けの需要が順調に推移し、売上高は前年同期に比べ増加いたしました。その他の分野では、樹脂素材分野においてスマートフォン向けの受注が好調であったことや、シンナーにおいて新規顧客獲得に向けた積極的な営業活動を展開した結果、売上高は前年同期に比べ大幅に増加いたしました。

その結果、塗料事業における当第3四半期連結累計期間の売上高は10,428百万円（前年同期比17.6%増）、セグメント利益は1,975百万円（前年同期比103.1%増）となりました。

#### ②ファインケミカル事業

化成品におけるフィルム向けのシリコン系表面機能材料は、アジア向けの需要が堅調であったものの、光学材料向けの機能性コーティング材は液晶業界の市場低迷の影響を受け、需要が低調であったことにより、売上高は前年同期に比べ減少いたしました。

その結果、ファインケミカル事業における当第3四半期連結累計期間の売上高は899百万円（前年同期比13.6%減）、セグメント利益は130百万円（前年同期比0.8%減）となりました。

#### ③産業廃棄物収集運搬・処分事業

産業廃棄物収集運搬・処分におきましては、国内産業の生産拠点の海外移転が進み、廃棄物の取扱量が減少したことや廃棄物の有価物化が進んだことで、売上高は前年同期に比べ減少いたしました。

その結果、産業廃棄物収集運搬・処分事業における当第3四半期連結累計期間の売上高は160百万円（前年同期比4.8%減）、セグメント利益は31百万円（前年同期比4.6%増）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### (資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産は19,784百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,414百万円増加いたしました。これは主に受取手形及び売掛金が1,271百万円、有形固定資産が1,149百万円増加したことによるものであります。

#### (負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は5,118百万円となり、前連結会計年度末に比べ969百万円増加いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が431百万円、未払法人税等が308百万円増加したことによるものであります。

#### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の合計は14,665百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,444百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が883百万円、為替換算調整勘定が380百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は69.0%（前連結会計年度末は71.0%）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年9月3日付で公表しました「平成25年10月期 通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」のとおり、平成25年10月期通期（平成24年11月1日～平成25年10月31日）の連結業績予想及び配当予想を修正しております。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年7月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,797,409	5,610,993
受取手形及び売掛金	4,450,849	5,722,825
有価証券	100,000	100,000
商品及び製品	850,678	1,056,256
仕掛品	31,176	53,865
原材料及び貯蔵品	382,974	429,548
繰延税金資産	119,387	122,903
その他	666,195	514,948
貸倒引当金	△5,809	△5,439
流動資産合計	12,392,861	13,605,902
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,987,633	1,966,475
機械装置及び運搬具（純額）	562,221	515,798
土地	1,713,470	1,713,470
その他（純額）	130,101	1,347,283
有形固定資産合計	4,393,426	5,543,028
無形固定資産		
投資その他の資産	201,245	211,657
投資有価証券	227,039	318,840
繰延税金資産	9,676	12,918
その他	198,533	96,204
貸倒引当金	△52,987	△4,200
投資その他の資産合計	382,261	423,762
固定資産合計	4,976,934	6,178,449
資産合計	17,369,796	19,784,351
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,664,800	3,096,093
未払法人税等	199,994	508,110
賞与引当金	208,114	120,668
役員賞与引当金	31,100	27,900
その他	558,226	816,232
流動負債合計	3,662,235	4,569,005
固定負債		
繰延税金負債	33,561	60,114
退職給付引当金	72,697	81,467
役員退職慰労引当金	231,035	247,042
その他	149,142	160,950
固定負債合計	486,436	549,574
負債合計	4,148,671	5,118,580

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年7月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,626,340	1,626,340
資本剰余金	2,288,760	2,288,760
利益剰余金	8,385,702	9,269,446
自己株式	△2,582	△2,618
株主資本合計	12,298,219	13,181,928
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	26,555	90,160
為替換算調整勘定	6,628	387,065
その他の包括利益累計額合計	33,183	477,226
少数株主持分	889,720	1,006,615
純資産合計	13,221,124	14,665,770
負債純資産合計	17,369,796	19,784,351

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年11月1日 至平成24年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年11月1日 至平成25年7月31日)
売上高	10,078,196	11,488,369
売上原価	7,637,770	7,889,962
売上総利益	2,440,425	3,598,407
販売費及び一般管理費	1,719,835	1,878,800
営業利益	720,590	1,719,607
営業外収益		
受取利息	6,173	11,784
受取配当金	7,805	6,983
貸倒引当金戻入額	17,654	—
為替差益	—	95,953
その他	16,176	19,008
営業外収益合計	47,810	133,729
営業外費用		
支払利息	29	25
売上割引	6,944	6,783
為替差損	10,350	—
その他	4	1,771
営業外費用合計	17,329	8,581
経常利益	751,071	1,844,755
特別利益		
固定資産売却益	4,555	186
投資有価証券売却益	1,575	—
特別利益合計	6,130	186
特別損失		
固定資産処分損	5,564	973
特別損失合計	5,564	973
税金等調整前四半期純利益	751,637	1,843,969
法人税、住民税及び事業税	237,062	732,714
法人税等調整額	55,885	△6,395
法人税等合計	292,947	726,318
少数株主損益調整前四半期純利益	458,689	1,117,650
少数株主利益	111,673	116,722
四半期純利益	347,016	1,000,927



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年11月1日 至平成24年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年11月1日 至平成25年7月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	458,689	1,117,650
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	33,816	64,378
為替換算調整勘定	△23,804	380,436
その他の包括利益合計	10,012	444,814
四半期包括利益	468,702	1,562,465
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	357,133	1,444,970
少数株主に係る四半期包括利益	111,568	117,495

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自平成23年11月1日 至平成24年7月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	塗料事業	ファインケ ミカル事業	産業廃棄物 収集運搬・ 処分事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	8,868,080	1,041,496	168,619	10,078,196	—	10,078,196
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	(—)	—
計	8,868,080	1,041,496	168,619	10,078,196	(—)	10,078,196
セグメント利益	972,538	131,766	29,907	1,134,213	(413,622)	720,590

(注) 1. セグメント利益の調整額413,622千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本社の管理部門における一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成24年11月1日 至平成25年7月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	塗料事業	ファインケ ミカル事業	産業廃棄物 収集運搬・ 処分事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	10,428,203	899,711	160,454	11,488,369	—	11,488,369
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	(—)	—
計	10,428,203	899,711	160,454	11,488,369	(—)	11,488,369
セグメント利益	1,975,236	130,719	31,291	2,137,247	(417,640)	1,719,607

(注) 1. セグメント利益の調整額417,640千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本社の管理部門における一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。